

事業コード	H23-建-新-8		区 分	● 国庫補助 ○ 県単独
事業名	通常砂防事業		部局課室名	建設交通部 河川砂防課
事業種別	砂防堰堤工・溪流保全工		班 名	砂防・防砂班 (tel) 018-860-2519
路線名等	上台沢		担当課長名	河川砂防課長 石黒 互
箇所名	山本郡三種町森岳字上台		担当者名	主幹(兼)班長 田口 秀男
総合計画との関連	政策コード	11	政 策 名	生活基盤の整備
	施策コード	02	施 策 名	災害に強い県土づくりと社会資本の長寿命化
	指標コード	01	施策目標(指標)名	土砂災害防止施設、河川、海岸の整備

1. 事業の概要

事業期間	H24 ~ H26 (3年)		総事業費	1.5億円	国庫補助率	1/2	
事業規模	○砂防堰堤1基(H=6.5m L=82.0m) ○溪流保全工 L=28.5m						
事業の立案に至る背景	<p>○当溪流は、三種町森岳字上台地区に位置し、保全対象として災害時関連要援護者施設(養護老人ホームやまもと)1施設、人家1戸、町道等を抱える土石流危険溪流である。</p> <p>当溪流の上流域では山腹崩壊・溪岸浸食が進行し、不安定な土砂が大量に堆積している。「養護老人ホームやまもと」には、従業員25名及び入所者が50名おり、豪雨等により上流域の不安定土砂が土石流となり、災害時関連要援護者施設・人家・町道に土砂災害をもたらす危険性が高い。</p> <p>このような土砂災害から砂防施設をもって人命、財産を保全するため新規事業箇所として要望するものである。</p>						
事業目的	<p>【主たる目的】</p> <p>○土石流を砂防堰堤で捕捉し、下流域にある人家を保全し、住民の生命・財産を守り、安全・安心な地域の創出を図る。</p> <p>【保全対象】</p> <p>○養護老人ホーム1施設 ○人家1戸 ○市道L=190m ○小屋6棟</p>						
事業費内訳 事業内容 (単位:千円)			全 体	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度以降
	事 業 費		150,000	20,000	64,000	66,000	
	経費 内訳	工 事 費	99,000		38,000	61,000	
		用 補 費	26,000		24,000	2,000	
		そ の 他	25,000	20,000	2,000	3,000	
	財源 内訳	国庫補助	75,000	10,000	32,000	33,000	
		県 債	67,500	9,000	28,800	29,700	
そ の 他							
一 般 財 源		7,500	1,000	3,200	3,300		
事 業 内 容		本工事 詳細設計 地形測量 用地補償	地形測量 詳細設計 用地測量	砂防堰堤工 工事用道路工 用地補償	砂防堰堤工 溪流保全工 用地補償		
調査経緯	○平成22年度 県単砂防調査費 砂防流域調査委託						
上位計画での位置付け	○「ふるさと秋田元気創造プラン」で5つの戦略を支える横断的な取組の(4)社会資本整備の推進の中で水害・土砂災害への対応力強化が位置付けられている。						
関連プロジェクト等	○特になし						
事業を取り巻く情勢の変化	<p>○平成21年度7月に発生した山口県防府市の土石流災害(死者19名)が発生したのを機に、災害時要援護者施設が保全対象となる危険箇所でのハード・ソフト一体となった砂防施設整備が急務となっている。</p> <p>○流域上流部において土砂崩落が発生しており、土石流災害の危険度が非常に高い。</p>						
事業効率把握の手法	指 標 名	土砂災害危険箇所整備率					
	指 標 式	概成箇所数/危険箇所数					
	指標の種類	○ 成果指標 ● 業績指標		低減指標の有無	○ 有 ● 無		
	目標値 a	24 %		データ等の出典	危険箇所調査結果		
	達成値 b	23 %					
達成率 b/a	98 %		把握の時期	平成23年 3月			

2. 所管課の1次評価

観 点	評 価 の 内 容 (特 記 事 項)	評 価 点
必 要 性	○土石流が発生した場合は災害時要援護者施設（養護老人ホームやまもと）が被災し、約75名が常駐しているため、多大な被害が発生するため、事業の必要性は高い。 ○当溪流は地元住民より、早期の対策を要望されている。 ○砂防法第5条により工事の施工は都道府県が行うものと位置づけられている。	20点
緊 急 性	○流域内は斜面勾配が急であり、流域内において崩落した土砂が崩落地の下部に堆積しており、豪雨が発生した場合には土石流が発生するため、早急な整備が必要である。 ○「ふるさと秋田元気創造プラン」において整備率の向上が必要な土砂災害危険箇所に位置付けられており、平成24年度の事業着手は妥当である。	25点
有 効 性	○施設の整備により土砂災害から人命や財産、県道などが守られ、下流域の安全性が短期間に確保できる。 ○土石流危険渓流の整備率向上に直接寄与する事業であり、施策目標への貢献度は高い。	17点
効 率 性	○事業の費用便益費は4.67であり効率性は高い。 ・総費用の現在価値 1.44億円 ・総便益の現在価値 6.72億円 ○事業費は現地発生材の有効利用や残存型枠の使用などにより、コストの縮減を図る。	10点
熟 度	○施設の責任者に対しては事前に事業の趣旨を説明しており、砂防施設の必要性について認識されている。 ○三種町においても地元要望や砂防施設の必要性について認識しており合意形成がなされている。	10点
判 定	ランク (● I ○ II ○ III)	82点
	すべての項目において評価点が高く、住民の生命・財産を保全する上でも有利な事業箇所であり、実施すべきと考える。	
総 合 評 価	● 選定 ○ 改善して選定 ○ 保留 各観点の評価結果から、事業実施箇所としての優先度が高く、事業を実施すべきと考える。	

3. 総合政策課長の2次評価

総合評価	● 選定 ○ 改善して選定 ○ 保留
当該溪流は、多量の不安定土砂が堆積しており、今後の降雨や融雪等により土石流が発生する危険性が高く、下流の養護老人ホームや人家、避難路となっている町道等に被害を及ぼすおそれがある。 人命及び財産の保全の観点から必要性及び緊急性は高く、事業実施という1次評価は妥当と判断される。	

4. 財政課長意見

意見内容	● 選定 ○ 改善して選定 ○ 保留
当該溪流には、高齢者の入居施設があるほか、多量の不安定土砂が堆積しており、豪雨が発生した場合には土石流が発生する危険性があるため、事業実施の優先度は高い。 効果的な堰堤の設置場所や、現地発生材の有効利用等により、コスト縮減が図られており妥当である。	

5. 最終評価（新規箇所選定会議）

総合評価	● 選定 ○ 改善して選定 ○ 保留
事業の実施は妥当である。	

6. 評価結果の当該事業への反映状況等（対応方針）

事業箇所を国に新規要望する。

7. 公共事業評価専門委員会意見

県の対応方針を可とする。

評価種別 新規箇所評価
適用基準名 砂防事業

事業コード(H23-建-新-8)
箇所名 (山本郡三種町森岳字上台)

1. 評価内訳

観点	評価項目 細別	評価基準	配点	評価点	摘要
必要性	土砂災害に対する情報提供の有無 危険箇所マップ等の公表の有無	有り	5	5	
		無し	0		
	事業の必要性 県関与の必要性	法令等で県が実施する事業	5	5	
		県が実施すべき広域的な事業	3		
		県が実施した方が望ましい事業	1		
		県関与の必要性が低い事業	0		
		地域住民のニーズ	5		
	流域の整備状況 砂防設備の整備状況	地域住民のニーズが高い	5	5	
		地域住民のニーズが低い	0		
		未整備	5	5	
低い(土砂整備率30%以下)		2			
	低い(土砂整備率30%超)	0			
	計		20	20	
緊急性	災害実績 過去の災害発生履歴	発生後の経過が3年以内	10	0	
		発生後の経過が10年以内	5		
		その他	0		
	災害発生の危険度 地形・地質の状況	極めて不良	8	8	
		不良	4		
		良好	0		
	植生の状況	極めて不良	7	7	
		不良	4		
		良好	0		
	河床堆積、溪岸侵食状況	甚だしい	10	10	
比較的安定		5			
安定		0			
	計		35	25	
有効性	災害発生時の影響(被害想定範囲内) 人家戸数	20戸以上	10	2	
		5~20戸未満	6		
		1戸~5戸未満	2		
		0戸	0		
	災害弱者施設の有無	重要施設が有る	5	5	
		一般施設が有る	3		
		無し	0		
	公共施設等の有無	有り	5	5	
		無し	0		
	施策目標への貢献 土砂災害危険箇所整備率への貢献	危険渓流ランクⅠ	5	5	
危険渓流ランクⅡ		3			
その他		0			
計			25		17
効率性	費用対効果 B/C	1.0以上	10	10	
		1.0未満	0		
		計		10	10
熟度	事業着手の熟度 地元住民との合意形成	合意形成が済んでいる	5	5	
		合意形成がなされる見込みである	3		
		合意形成がなされていない	0		
	関係自治体等との合意形成	合意形成が済んでいる	5	5	
		合意形成がなされる見込みである	3		
		合意形成がなされていない	0		
	計		10	10	
合計			100	82	

2. 判定

ランク	判定内容	配点	判定	摘要
I	優先度がかなり高い	80点以上	I	
II	優先度が高い	60点以上~80点未満		
III	優先度が低い	60点未満		